

茅が岳山行報告（2023年5月21日（日））

茅が岳は山梨県の韮崎の北にあり、その形と位置から八ヶ岳に間違えられ易いため「ニセ八つ」といわれている。それほど有名な山でもなかったようだが、あの深田久弥氏がこの山を登山中に急死したことで一躍有名になり、200名山、山梨100名山などに選定されている。今回は夏山のトレーニングを兼ねて、中島さんと伊藤の2人で挑戦した。

7時丁度新宿発のあずさ1号で韮崎に向かうと、車内はほとんどグリーンのライトが付いているが意外と空席もある。「あずさ・かいじ」は全て自由席がなくなってしまい不便であるがJRにも都合があるのだろう。車内放送で「先の方で鹿2頭と列車が衝突したため運行が遅れるかも」との知らせがあったが、結果的にはほぼ定刻の8時36分に韮崎に着いた。

改札口で中島さんと合流し、駅から出てみるとバス乗り場には登山者の長い列ができています。やってきた中型バスには40人くらい乗っただろうか、かなり混雑している。まだ10人くらいの列が残っているので乗れるか心配になったが、このバスは瑞牆山に行くバスであった。まもなく深田公園まで直行のミニバスがやって来て、13名くらいを乗せて8時51分に出発した。バスは市内を走った後どんどん高度を上げ9時11分に深田公園に到着した。

登山口である深田公園には大きな駐車場とトイレがあり、数十台が駐車している。さすがに人気の山であるが、バスで来るのは少数派だ。このバスは便利なのだがいつまで続くのか心配になってしまう。ここはすでに標高が940mあるので、晴れて気温が高くなってきたがまださわやかである。薄着になって9時20分登山開始、意外と人が少なく静かな林の中を歩き出す。林道というには悪路だが、4WDなら通れそうな道で傾斜はあまりきつくない。天気が良くなり今日はかなり暑くなるはずだが、林の中は陽が入らず快適である。ただ風もないので歩いているとけっこう汗が出てくる。日光に透けて見える広葉樹の新緑は独特の落ち着きがあり、日本の山の良さを十分に味わう。道はやがて道幅が狭くなり岩がゴロゴロするようになってきて、10時20分に「女岩」に到着した。といたいところだが、50mほど手前で「落石の恐れがあるので立ち入り禁止」の標識に阻止された。

ここからは直登ルートに変身、岩と根っこで登りにくい急な道をひたすら登っていく。一登りして岩場を過ぎた後は急斜面をジグザグに登る。本日で一番ハードなコースを40分ほどたっぷり汗をかきひたすら登って11時に鞍部に出た。この付近からトウゴクミツバツツジがあちこちに現れ、新緑の中に薄紫の花が色を添える。鞍部は風が通って気持ちがよく、つつじを楽しんで10分ほど休憩した。ここからは尾根伝いに登って山頂を目指すと、5分ほど行くと「深田久弥先生終焉の地」という石碑が建っている。その後もミツバツツジと岩の多い痩せ尾根を登り、11時30分茅が岳山頂(1,704m)に到着した。

平らな山頂には20~30人近くの人が休憩して混雑している、さすが有名山である。山頂には木がなく360度の視界が広がっているが、残念ながら遠くの山は雲がかかっている。それでも富士山は頭が良く見えており、甲斐駒など南アルプス北部も良く見えている。風で雲が動くとも八ヶ岳や奥秩父の山々が良く見える。山頂は高木が無いので見晴らしも良い

が、低木が取り巻いておりツツジの花が咲き乱れている。時期がちょうどよかったのか、山ツツジの朱色とミツバツツジの薄紫が目を奪うばかりに咲いている。隣にある金ヶ岳は山頂付近がトウゴクミツバの薄紫色に染まっている。ちょうどお昼時なので、山頂からの見晴らしとツツジの競演を楽しんだ後 12 時 15 分に下山した。

丁度目の前を若い女性 4 名と男性 1 名（ガイドか？）が下山していくのでその後に付いて行った。上りと同じ道をピストンで下るので、岩がちな斜面をつつじを見ながら下る。どんどん下って行ったがどうも様子がおかしい。下ってすぐに「千本桜」の標識があったが、上るときに見た覚えがない。見落としたのかとも思ったが、30 分近く下っても「深田久弥終焉の地」の碑が現れない。上りはこの碑から 20 分程度で来たはずなので下りに 30 分以上かかるはずがない。先行するグループに聞いてみたところ、「この道で深田公園に行きますよ、我々も公園目指しています」とのことであった。地図をよく見てみると、山頂付近から 2 つの道が分かれていて、一つが上りに使った「女岩コース」もう一つが「尾根コース」であった。我々は間違えて尾根コースを選んでしまったのだが、今更戻るのは面倒だし、目的地は同じなのでこのまま下ることにした。

尾根道は歩きやすく、どんどん高度を下げ、13 時 35 分に大明神林道にぶつかった。ここから林道を 5 分ほど南に行くと上りに使った女岩コースにぶつかった。このまま歩くともうすぐ深田公園に着いてしまうが、帰りのバスは 16 時 10 分まで無い。2 時間以上バスを待つことになるので、ここでタクシーを呼ぶことにした。14 時ちょうどに深田公園に着くと、同時にタクシーがやって来て 14 時 20 分には蕪崎駅に着いた（3,840 円）。

予定より早く着いたので帰りの特急を早めに変更しようとしたら、14 時台の特急は残り座席が 1 つしかない。一人は立っていくというのも厳しいので各駅停車で甲府まで行き、甲府発 15 時 15 分の特急に乗った。座席で冷えた缶ビールを飲んで新宿に向かう。今日は暑かったし結構歩いたので冷たいビールは実においしかった。17 時過ぎに新宿に着き笹塚のサイゼリヤで 2 時間近く反省会を開催、19 時 30 分ごろ解散した。

今回は天気が良くさわやかな登山を楽しむことができた。ちょうど新緑とツツジの時期で予想外の花を楽しむこともできた。茅ヶ岳はトレニングにもよく歩きやすい山なので、秋の紅葉の時期に金ヶ岳まで縦走してみたい。

（伊藤）